

広報かさい

2015

1

月号

■新年のあいさつ

p2

■「北条高校活性化協議会」を設立

p3

■地域で声かけ・見守り「認知症徘徊模擬訓練」

p4

■「加西風土記もち」ができました

p5

■よりよい地域づくりに貢献された皆さん

p6

■子育てイベントや子育ての悩みを解決「かさい子育て NAVI」

p7

■平成25年度の市職員給与と職員数

p8

■加西病院のコーナー

p 9

■タウントピックス

p10

■所得税等の確定申告・市県民税申告のお知らせ

p12

■講座・イベント、くらし、募集情報

p14

■休日当直医 乳幼児健診

p18

■国の重要無形民俗文化財 有明山東光寺の「田遊び・鬼会」

p20

■女子プロ野球で活躍する佐伯千夏選手と児童が交流「野球教室」

市内の少年野球チームの小学生約70人がアrajinsスタジアムで12月7日、女子プロ野球で活躍する加西市出身の佐伯千夏選手（ウエストフローラ）らからプロの技を教わりました。九会少年野球の高山愛梨さん（6年）は「プレーも体つきもすごかった。私も女子プロ野球選手を目指したい」と力強く話してくれました。写真は、佐伯選手（左端）の合図でウォーミングアップをする児童。



新年のあいさつ



市長 西村和平

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、健やかで希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

市長就任から4度目の新年を迎え、今年は、播磨国風土記編纂から1300年。また、北条鉄道が、播州鉄道から数えて100年、第三セクターに移行してから30年という節目の年となります。

5月4日には播磨国風土記1300年祭を開催し、野村萬斎さんの監修による玉丘古墳の根日女をモチーフとしたオリジナル狂言と梅原猛さん書き下ろしの風土記をテーマとした新作能を超一流の方々に演じていただきます。とりわけ、狂言「根日女」は、加西市の新たな伝承文化として醸成していきます。また、北条鉄道も第三セクター移行後、最高の輸送人員を記録する勢いであり、節目の年にふさわしい取り組みや結果が残せると思いますのでご期待ください。

市長の使命は、市民の皆さまの思いを丁寧にくみ取り、市政に反映するとともに、お示ししたことを着実に実行していくことと考えています。3年半の間に、マニフェスト81項目の全てに着手し、6割以上を達成することができました。また、『ふるさと創造会議』による地域づくりが11小学校区のうち7校区で動き始めました。

今年はさらに、加西市独自の地域おこし協力隊制度を創設します。三大都市圏からの若者を隊員に任命し、活性化の旗手として地域づくりを後押しします。

地域づくりは『ふるさと創造会議』で進めると同時に、市民の皆さま一人ひとりに焦点をあてた「健“幸”都市」を目指し、「歩くまちづくり条例」を制定いたします。歩くことを推奨するだけでなく、歩いて生活できる環境を整備し、自然と歩くことで、住んでいれば健康で幸せになれるようなまちづくりを進めます。

結びに、市政へのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



すべての中学校で給食が始まる（平成26年1月14日、北条中学校）



議長 森元清蔵

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さま方には、ご家族おそろいで、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より市議会の運営並びに活動に対して格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、日本経済は、アベノミクスのデフレ脱却戦略により、企業活動は活発化し株価が上昇してきましたが、私たち市民の所得には目立った反映が見られません。円安傾向による物価上昇と消費税の増税により、実感として私たちの生活は以前よりも厳しくなっています。

市議会は、市民の皆さま方の目線に立って、幸せが実感できるように、政府や県の関係機関に働きかけてまいりました。今後も加西市行政と共にさらに強い活動を続けてまいります。議会運営面では、平成22年に議会基本条例を制定して、議会報告会の実施や一問一答制の導入、委員会への請願者・陳情者の出席を可能にすることや、「市議会だより」の充実など、市民に開かれた議会を目指してまいりました。

昨年は、議会に関する市民アンケートでご意見をお聞きしながら、これまでの取り組みを検証し、12月議会において議会基本条例の改正を行いました。特に議会報告については、意見交換を重視し、諸団体との意見交換会を活発に行って、よりいっそう皆さま方の声を市政に反映してまいります。

今後も、加西市議会は、市民の皆さま方が幸せを実感できるまちづくりに向け、議員一丸となって取り組んでいく所存です。より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

市民の皆さま方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、平成27年の年頭の挨拶といたします。



議会報告会（平成26年11月12日、北部公民館）



教育長 松本直行

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、清々しく新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素より、学校教育及び社会教育につきまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

少子・高齢化、グローバル化、高度情報化など、社会環境が急激に変化する中、子どもたちが志を抱き、互いに協力しながら、たくましく社会を生き抜く力を培うことが一層重要となっております。

学校教育におきましては、0歳から15歳までの発達や学びの連続性を保つ保・幼・小・中の連携を推進し、子どもたちの確かな成長を支えてまいります。そして、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、将来において自己実現が図られるとともに、ふるさと加西を愛する心を育む教育の推進に尽力いたします。また、引き続き学校施設の耐震化に努めますとともに、本年4月より開始予定の子ども・子育て支援新制度に伴い、すべての子育て世帯が安心して子育てできる環境の整備及び幼児期の学校教育・保育のさらなる向上を推進してまいります。

市民一人一人が、その生涯を通じて、様々な学びの機会を得ることは、生きる喜びや感動をもたらし、豊かな心を育むことにつながります。社会教育におきましては、多様な生涯学習の場の整備や学習情報の提供に努め、更なる社会教育・生涯学習の充実とスポーツ振興を図ってまいります。

本年も、愛と信頼を基盤に、学校・家庭・地域が手を携えて、子どもたちが、自らの力で未来を切り拓いていけるよう、全力で取り組んでまいりたいと思います。より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまお一人お一人にとりまして、幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



宇仁小新校舎で学校生活がスタート（平成26年1月8日）

「北条高校活性化協議会」を設立

北条高校では、生徒の学力向上を図るための取り組みや積極的な地域貢献活動など、さまざまな取り組みを実施されています。

この取り組みを地域が一丸となって支援し、北条高校の活性化、さらには加西市全体の活性化を図ることを目的とした「北条高校活性化協議会」を、加西商工会議所、北条高校PTA、北条高校同窓会、加西市連合PTA、加西市の5団体で平成26年12月4日に設立されました。

平成27年度から、塾や予備校の講師派遣による放課後の学習講座「北条高校アフタースクールゼミ事業」を実施するなど、同協議会は北条高校の活性化に向けた支援を積極的に行います。



市内唯一の普通科の高校を地域が一丸となって支援する「北条高校活性化協議会」が設立

【問合せ先】 人口増政策課（人口増政策係） ☎④8700 FAX④1800 jinko@city.kasai.lg.jp

播磨農業高校が乗馬や乳加工で地域交流

播磨農業高校では、地域の方と一緒に農業実習体験をする「播磨 Agri スクール」を行っています。乗馬体験や乳加工の体験などをすることで、地域交流を深めることを目的としています。

平成26年10月15日に行われた乗馬体験では、15人の参加があり、生徒が乗降のサポートなどをして参加者との交流を深めました。参加者は「珍しい体験ができてとても楽しかった」「馬や牛、豚などの体や食生活についても学ぶことができた」「生徒の皆さんが優しく動物に接している様子がよくわかった」と大好評でした。



馬の特徴や性質などを説明する生徒

地域で声かけ・見守り「認知症徘徊模擬訓練」



認知症モデル（左）の言葉に耳を傾け、やさしい口調で声をかける参加者。

網引町で11月30日、「声かけ」「見守り」を日頃から行い、道に迷われた認知症の方を早期に保護することができるよう認知症徘徊模擬訓練「あったか・声かけ作戦」を実施しました。加西市では初めての取り組みで、網引町の住民ら約60人に参加いただきました。

平成26年3月末時点での認知症高齢者の人数(※)は、1,484人(65歳以上の約11%)です。高齢者の増加に伴って年々増加しています。

今後、他の地域でも訓練を行う予定にしています。誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域で見守りの輪を広げていきましょう。

(※) 要介護認定を受けられた方のうち、認知症により日常生活に支障があると判断された方の人数。

■網引町での訓練内容

■認知症サポーター養成講座

佐治真喜子さん（ねひめ・キャラバンメイト）

認知症の方は高齢化に伴い増加傾向にあり、誰もがそうなる可能性があります。もの忘れ（記憶の障害）だけでなく、判断力や計画的に物事を行うことも難しくなる病気です。今までできていたことが、同じようにできなくなるため、日常生活に支障が生じるだけでなく、本人が不安を感じ、混乱することもあります。

また、正しく理解されないことで家族や周囲の人とトラブルになることもあります。家族や地域の方が病気を正しく理解し、その人の「ここ」を感じながら、対応することが大切です。

■模擬訓練

参加者は3人1組で町内を歩き、ボランティアや老人クラブ役員が扮する「認知症モデル」に対して、声をかける練習をしました。

参加者は、講座で学んだ声かけのポイントを参考にしながら、道端に座り込んでいるモデルに、「こんにちは。どうされましたか」「どこから来られたんですか」「家族には伝えて来られましたか」などと、相手の目線にあわせて声をかけていきました。

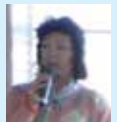
■意見交換会

講座や訓練の感想、自分自身や地域ができること

- ・声をかけるのは難しい。勇気がいる。
- ・認知症の方か判断が難しく、どのように声をかけていいのかわからない。
- ・初対面の方に話しかけるのは難しいので、日頃から近所の方などにあいさつをすることが大事。
- ・認知症については、家族や地域の方の理解が一番だとわかった。
- ・適切な対応をするには、繰り返し訓練が必要。
- ・迅速な対応ができるよう、多くの人に認知症の方の状態を知ってもらうことが大切。

声かけの7つのポイント

- ①まずは見守る
- ②余裕をもって対応する
- ③声をかけるときは一人で
- ④後ろから声をかけない
- ⑤相手の目線にあわせてやさしい口調で
- ⑥おだやかに、はっきりした滑舌で
- ⑦相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応



認知症モデル（左）の目線にあわせて声をかける参加者。



自分自身や地域ができることについて、意見を出し合いました。

■寸劇

網引町、九会地区老人クラブ、加西警察、加西消防署、加西市医師会、地域包括支援センターの方々が寸劇を披露し、認知症の方の対応方法などを楽しく学びました。

(寸劇) おじいちゃんが外出して帰らない

長男の妻：おじいちゃんは困ったもんやわ。今日も出て行って、小学校の方まで歩いて行って帰ってこーへんかったんよ。

長男：ここから4kmもあるやないか。たいしたもんやなあ。

長男の妻：笑いごと違うやんか。私が用事しているちょっとの間に出ていったんよ。こんなことがあるんやったら、近所の人におじいちゃん見かけたら声かけたってねって頼んでおこうかな。

長男：何言うとなんや。近所の人に家の恥をさらすようなことはできひん。家族が探したらそれでええんやろ。



ちょっと待った

認知症は病気で、恥ずかしいことではありません。声をかけ合うことは、一人で外出して帰ることのできない人を守るだけでなく、地域全体の絆が深まります。声をかけをすることで、認知症の方や家族が安心して暮らせるまちにつながります。

■認知症の方かな？と思ったら

① 1人で歩いている人を見かけたら

少し離れた場所から様子を見守り、ゆっくり近づいて声をかけましょう。「こんにちは」「どうされましたか」「こちらでゆっくりされませんか」など、自然な笑顔でゆっくりと声をかけましょう。

② 警察・駐在所へ通報

声をかけてみたけれど、コミュニケーションが取れず、名前や住所が確認できない場合や、自宅に帰ることができない様子であれば、すぐに最寄りの駐在所や警察に連絡をしてください。

③ 消防署への通報

意識がない、ケガをしているなど体調がすぐれない場合は、すぐに消防署（119番）に連絡をしてください。また、転落や狭い所で動けないなど救助を要する場合もすぐに連絡をしてください。

・家族が外出してなかなか帰らないことがあったら

最寄りの駐在所または警察に連絡してください（時間の経過と共に捜索が難しくなります）。また、一人で外出することがある場合は、家族で抱え込まず、ケアマネジャーや近所の方に状況を伝え、見守りや声かけの協力を得るようにしましょう。身近な地域での見守りが大切です。

【問合せ先】 長寿介護課(地域支援係) ☎428728 加西市地域包括支援センター ☎427522

「加西風土記もち」ができました

加西市播磨国風土記1300年祭実行委員会は、播磨国風土記1300年PRのため、市内の小学生が育てたもち米を使用した「加西風土記もち」を製作しました。



播磨国風土記の中には、お米作りに関する多くの話や地名が記述されています。風土記の時代から加西市でお米作りが盛んであったことがわかります。

1300年前から受け継ぐ肥沃な大地に実ったもち米を利用して作った加西産のお餅をぜひ味わってください。また、お土産や新春のイベントなどにもおすすめです。

■加西風土記もち

原材料／加西市産水稻もち米

内容量／330g 価格／350円（税抜）

販売店／加西市観光案内所（北条町駅内）、ふく蔵（三口町1048）、ええもん王国（北条町横尾473-1）

【問合せ先】 播磨国風土記1300年事業推進室 ☎428756 FAX428745 harima1300@city.kasai.lg.jp

よりよい地域づくりに貢献された皆さん

更生保護活動への功績をたたえて

平成 26 年 11 月 14 日に神戸文化ホールで開催された「更生保護制度施行 65 周年記念兵庫県更生保護大会」で、犯罪や非行をした人の立ち直りを支える活動に貢献された皆さんが表彰されました。



全国保護司連盟理事長表彰
近畿地方更生保護委員会委員長表彰
近畿地方更生保護委員会委員長感謝状
近畿地方保護司連盟会長感謝状
神戸市保護観察所長永年表彰
同上
同上
神戸保護観察所長感謝状
兵庫県保護司会連合会会長感謝状

岩田眞彰 (野田町)
朽木昭寿 (上万願寺町)
上中富貴子 (河内町)
柏原美智子 (北条町古坂)
柏原信也 (北条町古坂)
後藤榮一 (北条町東高室)
吉田公明 (北条町北条)
永井育代 (西笠原町)
高倉智子 (鵜野町)

兵庫県連合自治会会長表彰

平成 26 年 11 月 20 日に三木市文化会館で開催された「第 45 回兵庫県連合自治会大会」で、長年自治会活動に貢献された 3 人の方が表彰されました。

後藤 学 (住屋町区長)
西本雅彦 (中山町区長)
富永千廣 (中富町区長)

平成 26 年度加西市民の警察官表彰

平成 26 年 11 月 21 日に健康福祉会館で開催された「安全・安心のまちづくり市民大会」で、警察官表彰の贈呈式が行われました。

加西警察署地域課西在田駐在所 巡査部長 横山知久

横山さんは、身近な犯罪を数多く検挙するなど、加西市の安全・安心のまちづくりの推進に貢献されました。

平成 26 年度秋季善行表彰

平成 26 年 11 月 22 日に明治神宮参集殿で開催された「平成 26 年度秋季善行表彰」で、三枝さんが表彰されました。

三枝 實 (北条町古坂)

三枝さんは、赤十字血液センターの献血推進活動に協力したり、公民館の清掃をしたりするなどされています。

住吉神社鶏合せ・龍王舞保存会が兵庫県「ともしびの賞」

長年にわたり郷土文化の向上に貢献された「住吉神社鶏合せ・龍王舞保存会（窪田弘之代表）」が、平成 26 年 11 月 26 日に兵庫県立美術館で兵庫県から表彰されました。

同会は昭和 48 年 3 月 20 日に設立。龍王舞（県指定文化財）、鶏合せ（市指定文化財）は江戸時代以前から行われていたと考えられる伝統的な行事です。毎年 4 月の北条節句祭りで執り行われ、ふるさとの伝統文化を伝承するために尽力されています。



北条節句祭りでの龍王舞（平成 26 年 4 月 6 日、大歳神社）

兵庫県自治賞・こうのとりのり賞

平成 26 年 12 月 3 日に三木市文化会館で開催された「北播磨地域子育て応援ネット交流大会」で、よりよい地域づくりに貢献された次の皆さんが表彰されました。

	氏名	活動内容
自治賞	橋本たへ子 (田原町)	婦人会役員として、子育て支援活動や環境美化活動に尽力
こうのとりのり賞	別府節子 (別府町)	いずみ会役員として、食生活改善を通じて健康づくりに尽力
	岡田美佐代 (和泉町)	
	小田幸代 (鴨谷町)	
	深田つきみ (下宮木町)	更生保護女性会役員として、地域の犯罪防止や更生保護思想の普及啓発に尽力
	岡本清美 (北条町北条)	
	安田嘉代子 (福住町)	交通安全協会婦人部役員として、交通安全啓発活動に尽力

子育てイベントや子育ての悩みを解決「かさい子育て NAVI」

加西市は、子育て世帯が安心して子育てできる環境を整えるため、インターネット上で子育てイベントや子育ての悩み解決情報を確認できる「かさい子育て NAVI」(<http://kosodate-navi.jp/kasai/>) の配信を12月から開始しました。

いつでも・どこでも必要な時に、子育てに役立つ情報を携帯電話からも見ることができます。

また、メール配信登録をしていただいた方には、子育てイベント情報などをメールで配信します。登録料は必要ありませんので、この機会にご登録を！



QRコード



メール配信登録QRコード



子育てに役立つ情報を簡単に検索することができます。

【問合せ先】 こども未来課 ☎④8726 FAX④8731 kodomo@city.kasai.lg.jp

4月に小・中学校に入学する方(保護者)へ

4月に小・中学校へ入学する方には、住所に基づいて入学する学校を指定し、1月下旬に就(入)学通知書をお送りします。指定校(特別支援学校を除く)は、特別な理由がある場合には変更できます。事前にご相談ください。

■手続き方法

○指定校以外の市内小中学校へ入学

印鑑を持って加西市教育委員会(市役所6階)へ

○市外の市町立小中学校へ入学

入学希望の学校を管轄する市町教育委員会へ

○大学附属、私立小中学校へ入学

その学校の入学許可証と印鑑を持って加西市教育委員会へ

■特別な理由

○身体的理由

心身の障がいなどにより指定校への就学が困難な場合

○家庭の事情などに関する理由

①保護者の就労、母子・父子家庭などの理由により校区外の実家に児童を預ける場合(小学生のみ)

②住宅新築中などで転居が確実であり、あらかじめ転居予定地の学校へ就学を希望する場合(添付書類要)

③加入する自治会の校区が住所地の校区と異なる場合(添付書類要)

○その他の理由

大学附属・私立小中学校に入学する場合など

【問合せ先】 学校教育課(学事係) ☎④8771 FAX④1803 gakko@city.kasai.lg.jp

ブックマークコンテストの入賞者

図書館まつりの一環として、9・10月に開催した「ブックマークコンテスト」の入賞者が決定しました。「幼稚園以下」「小学生低学年」「小学生高学年」「中学生」の4部門で、1,037点の応募がありました。入賞者は次の皆さんです。

各部門の最優秀作品は、オリジナルブックマークとして各4,000部制作し、図書館で配布しています。



最優秀作品のオリジナルブックマーク(縦18cm×横5cm)

部門	最優秀賞	優秀賞
幼稚園以下	西谷 結 (北条西保育所)	岡 要汰 (富田保育所) 西谷恒希 (美保里保育園)
小学生低学年	濱田光太郎 (北夙川小3年)	斉藤 葵 (富田小3年) 西谷優和 (米田小3年)
小学生高学年	山下あすか (富田小4年)	高井智琉 (北条東小4年) 宮永花乃 (北条小5年)
中学生	高見こころ (泉中3年)	上原麻実 (善防中3年) 横田琴巳 (善防中3年)

平成25年度の市職員給与や職員数

人事行政の運営状況について公平性や透明性を高めるため、市職員の給与や職員数について公表します。職員に支給される給与は、民間企業の賃金を基にして出される「人事院勧告」や他の地方公共団体との均衡などを考慮し決定されています。今後も財政状況の改善を図るため、引き続き人件費の適正化に取り組んでいきます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

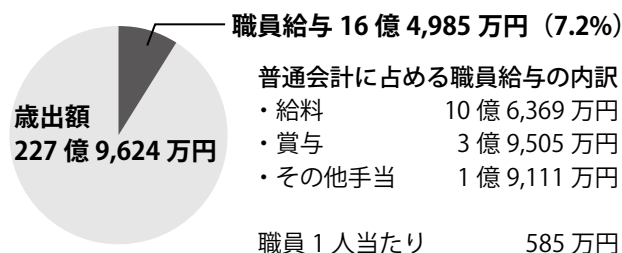
■職員数の状況

平成 26 年 4 月 1 日現在の職員数（看護師含む）は 656 人です。昨年と比べ、保育士・幼稚園教諭および医療職の充実により増加しています。

■人件費の状況

平成 25 年度決算の普通会計における職員給与の割合は次のとおりです。昨年と比べ、757 万円減となっています。主な要因は給与カットです。

■平成 25 年度普通会計決算より



■特別職の報酬

平成 23 年 6 月の西村市長の就任以降、給与月額を市長（30%）、副市長（20%）、教育長（15%）カットしています。

■職員の年間給与

職員の給与とは、基本となる給料のほか賞与や通勤、住居、管理職手当など各種手当が含まれます。

年齢別年間支給実績（平成 25 年度）

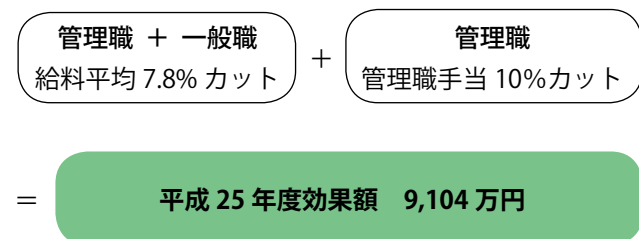
年齢（H25.4.1）	行政職	技能労務職
20～22 歳	283 万円	-
23～25 歳	337 万円	-
26～28 歳	338 万円	-
29～31 歳	450 万円	-
32～34 歳	492 万円	-
35～37 歳	516 万円	503 万円
38～40 歳	580 万円	558 万円
41～43 歳	608 万円	558 万円
44～46 歳	654 万円	549 万円
47～49 歳	671 万円	583 万円
50～52 歳	724 万円	613 万円
53～55 歳	707 万円	604 万円
56～58 歳	761 万円	594 万円
59～60 歳	769 万円	592 万円

役職名	年収（本来支給）	年収（減額後）	影響額
市長	1,555 万円	1,089 万円	△ 466 万円
副市長	1,244 万円	995 万円	△ 249 万円
教育長	1,115 万円	948 万円	△ 167 万円

■人件費節減の主な取り組み

■給与カット

東日本大震災の財源に対処するための国家公務員の給与減額措置に準じ、平成 25 年 7 月から平成 26 年 3 月までの間、職員給料の平均 7.8% カット、管理職手当の 10% カットを実施しました。



■職員数の削減

「財政再建推進計画」や「集中改革プラン」による業務効率化や職員数の削減に取り組んだ結果、平成 15 年度以降で 145 人（18.1%）の削減となりました。

■時間外手当の削減

業務の見直しや休日勤務の代休対応により、時間外勤務手当の削減に取り組んでいます。限られた職員数の中で、延長保育などのサービスを充実させるため、平成 25 年度は昨年度と比べ時間外手当が増加しています。

年度	21	22	23	24	25
支給額（百万円）	89	92	82	73	78

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。本年も加西病院と病院職員とともどもよろしくお願い申し上げます。

■医療の動き

平成26年に成立した「医療介護総合確保推進法」の方向性を受けて、医療や介護に動きが起こっています。この法律は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる仕組みを作ることが目的です。

世の中は経済原理で動く部分が多く、介護サービスでは、比較的低価格で入居できる「サービス付高齢者住宅」の建設が都市部を中心にあちこちで進んでいます。

医療サービスでは、二次医療圏（特殊な医療を除く一般的な医療サービスを提供する医療圏）における病院機能再編の波がじわじわと寄せています。

急性期病床を急性期後（ポストアキュート）病床や療養病床に振り替えるための「地域医療ビジョン」という言葉がこれまで使われてきましたが、平成26年12月に厚生労働省から「地域医療構想調整会議」という正式名称が発表され、地域医療の当事者を集めて機能分担を交渉させる会議が開かれることとなります。この会議の主役は県で、議論の行方は加西病院の将来像を決定づける力があるだけに、病院の事業者間で相当厳しい議論が行われる場になるのではないかと想像しています。

■加西病院の動き

加西病院は市内で唯一の総合病院で、急性期医療の中核機能を果たしています。

加西病院が重症疾患の入院治療、救急医療、専門医療という使命を果たしてこそ、市民の皆さまが安心して生活を営むための医療ニーズに応えることができます。

そのためには、加西病院職員が士気高く元気に医療活動を展開できる体制を続け、周辺医療機関と緊密に連携し、患者さんにとって頼れる病院でなければならないと肝に銘じています。

当面は、国が診療報酬を引き下げするため基準を見直し、国内で半減させようと目論んでいる7対1病床（患者7人に対し看護師1人を配置）を守れる限り守ることが課題です。そのためには急性期後の医療を行う病床を一定程度導入し、基準をクリアしなければならないと分析しています。

大きな流れに取り残されないよう、視野を広く持って市民の皆さまのための病院価値を高めることができるよう、今年も進んでいきたいと思います。市民の皆さまには今年も加西病院へのご支援をお願いする次第です。

（病院事業管理者・院長 山邊裕）



平成26年10月、第35回院内学会で「経営と医療の質について」をテーマに熱い討論を行いました。

粗大ごみリサイクル品の格安展示販売(リサイクルプラザ)

リサイクル啓発のため、クリーンセンターに持ち込まれたタンクや机などの粗大ごみのうち、再利用可能な物品を選別して展示販売します。

販売期間／1月15日（木）～30日（金）9:00～16:00

※水・土・日は除く

場所／加西市クリーンセンター管理棟内（中山町520-15）

対象者／市内在住で営利を目的としない方※事業所などは対象外

販売方法／家具・自転車など物品により指定した日に抽選販売します。また、お一人さまの売却数についても制限があります。詳しくは展示場で確認してください。

■資源物（金属・空き缶など）の持ち去りを目撃された場合は情報提供にご協力を！

市民の皆さまのご協力により、ごみターミナルに排出された金属・空き缶などの資源物は、加西市の委託収集により収集した後、有価物として売却しています。

近年、近隣市でごみターミナルから資源物の持ち去り行為が発生しています。ごみターミナルで不審者による持ち去りを目撃された場合は、環境整備課まで情報提供をお願いします。

不法投棄ごみの撤去作業

加西市と加西ダンプカー協会は平成26年11月19日、市内の不法投棄ゴミの撤去作業を行いました。

同協会の協力により、ダンプカー2台とクレーン付トラック1台、軽トラック1台が出動。機動力を生かして、山の斜面に投棄された冷蔵庫やテレビ、タイヤなど380kgの粗大ごみを撤去しました。

不法投棄は犯罪です。市民の皆さまの監視をお願いします。不法投棄の通報は環境整備課まで。



クレーン付トラックで、不法投棄されたごみを回収

11/27 美しく響きわたる歌声や音色



▲ソーラン節を演奏する富田小学校の児童。

市民会館で「第 68 回加西市小学校連合音楽会」が開催され、市内 11 小学校の 6 年生を中心に 494 人が、応援に駆けつけた保護者らを前に、合奏や合唱を披露しました。

富田小 6 年の木下あんずさんは「たくさんの人の前で緊張したけれど、練習してきたものが出し切れて楽しかった」と、笑顔で話していました。

11/30 災害危険箇所を図面で共通認識



▲図面上で、災害が起きた時にどう行動すべきかを考える参加者。

市民会館で「防災リーダー災害対応訓練」が行われ、北条地区の自治会役員ら約 40 人が参加しました。

参加者は、地形図に災害が起こる可能性のある場所の印をつけ、地域の現況を把握しました。また、危険地区の住民に対しては、事前に避難経路を確認するよう指導し、訓練することが大切などと、話し合いました。今後、他の校区でも訓練を行う予定にしています。

タウンピックアップ

12/2 2015年の干支「未(ヒツジ)」が登場



▲「力を入れて作ったヒツジを楽しんでもらえれば」と中村さん。

北条鉄道・播磨横田駅の北側に、中村利實さん（西剣坂町）が、約 20 日間かけて制作したヒツジが 3 体出現しました。一番大きいヒツジは、長さ 120cm・高さ 90cm です。

胴体・顔はマツ、脚・角にフジの木を使用。稲わらや化繊綿を使って、より本物に見えるように表現されています。

12/5 サンタさんと北条鉄道の旅



▲サンタと一緒に「ジングルベル」を歌う多聞保育園の園児。

北条鉄道は平成 26 年 12 月 3 日から 23 日まで、毎年好評の「サンタ列車」を運行。列車は、片道 13.6 km ある北条町駅と粟生駅を往復しました。

サンタやトナカイの着ぐるみを着たボランティアらが、歌やゲームなどで車内を盛り上げました。子どもたちは、サンタからクリスマスプレゼントをもらったり、一緒に写真を撮ったりして楽しみました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



12/6 しめなわ作りに挑戦



▲完成させたしめなわを披露。

「しめなわづくり」教室が、丸山総合公園管理棟で行われ、親子連れら17人が参加しました。

講師のシルバー人材センターの高井照夫さんと藤原節子さんと一緒に、稲わらをねじって縄を作り、世界に一つの「しめなわ」を作りました。

参加者は、「ねじるのが難しかったけれど、上手にできた。家に飾るのが楽しみ」と話していました。

12/7 光り輝くイルミネーション駅舎



▲駅舎や高さ12mのツリーが飾られた播磨下里駅のイルミネーション。

北条鉄道が平成26年12月1日から27年1月10日まで、播磨横田・長・播磨下里・法華口・田原・網引の6駅でイルミネーションを行っています。時間は17時から22時まで。

イルミネーションは、地元の北条鉄道応援隊の皆さんなどが飾り付けをしました。白や青など色とりどりの電飾が飾られた駅舎をお楽しみください。

まちの出来事

12/8 高井智琉くんにさわやか市民賞

加西市は、芸術で優れた成績を収めた北条東小学校の高井智琉くん（4年）に「さわやか市民賞」を贈呈しました。

高井くんは、県共催の「ものづくり子供絵画展」で、応募作品700点の中から最優秀の県知事賞に輝きました。

作品は4、5月の図画工作の授業で、教諭がミシンで作業をする場面を描いています。「最優秀賞はうれしい。絵を描くのが好きになった」と話していました。



▲「顔を描くのが難しかった」と高井くん。

12/18 富田まちづくり協議会が県知事賞



▲味噌作りの仕込み作業をする会員。

富田まちづくり協議会（堀尾利和会長）が、兵庫県公館で開催された「第16回人間サイズのまちづくり賞」の表彰式で、自立と連携のまちづくり活動の取り組みが評価され、県知事賞を受賞されました。

同協議会は、味噌作りを活動の中心に、夏祭りなどの世代間交流を進め、自分たちのふるさとに自信を持ち、持続可能なまちづくりを進められています。

子育て、定住支援情報



子育て・定住
支援情報サイト



ふるさと加西は風土記1300年



事業の取り組み等を紹介



かさい子育て NAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



所得税等の確定申告・市県民税申告のお知らせ

■平成 26 年分所得税および復興特別所得税の確定申告、市県民税の申告期間

加西市は、次のとおり申告相談・申告書の受付を行います。



申告期間／2 月 16 日（月）～3 月 16 日（月） 平日の午前 9 時から午後 4 時まで

申告会場／市民会館コミュニティセンター 3 階小ホール

※ 3 月 4 日（水）と 11 日（水）は受付時間を午後 7 時まで延長します。

※ 所得税等の還付申告書は、2 月 15 日以前でも税務署へ提出することができます。

■対象者

① 給与所得者および公的年金等受給者

② 上記①以外で、所得がおおむね 300 万円未満の白色申告者

※ 上記以外の所得等がある方（土地・建物・株式等を譲渡した所得、青色申告、繰越損失、雑損控除）は、受付できません。社税務署で申告相談を受けてください。

■国税庁ホームページからも申告することができます

国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すると、税額などが自動計算され、所得税等の申告書を作成することができます。その場合は、電子申告（e-Tax）や印刷をして社税務署へ提出してください。

■農業所得の収支内訳書・医療費の明細書等の作成は事前をお願いします

農業所得の申告に当たっては、収入および経費を伝票や領収書等に基づいて、全て実費で計算することになっています。申告相談会場は、混雑が予想されますので、「農業所得の収支内訳書」や医療費控除のための「医療費の明細書」等については、あらかじめ内訳書等に記載されている項目ごとに分類・集計してご持参ください。

なお、平成 26 年 1 月から事業所得または不動産所得、山林所得を有する全ての方（所得税の申告の必要がない方を含む）について記帳・帳簿等の保存が必要となっています。

■償却資産（固定資産税）の申告期限は 1 月 20 日（火）まで

広報かさい 12 月号でお知らせしたとおり、法人や個人で工場や商店などを経営している方や不動産貸付業などの事業を行っている方で、事業用に使用する機械・器具・備品・構築物などの償却資産をお持ちの方は、平成 27 年 1 月 1 日現在の資産状況を税務課へ申告してください。前年に申告した方には、申告用紙を送付しています。平成 26 年中に新たに事業を始めた方など、申告用紙が届かない場合は税務課資産税係（☎④ 8713）まで連絡してください。

【問合先】 税務課（税制係） ☎④ 8712 FAX④ 5700 zeimu@city.kasai.lg.jp

サンテレビのデータ放送「まちナビ」は役立つ情報が満載！

サンテレビのデータ放送「まちナビ」で、ご家庭のテレビで役立つ情報が、いつでも見ることができます。



情報内容／市からのお知らせ、緊急情報、小中学校の行事予定

■「まちナビ」の視聴方法

家庭等のテレビでサンテレビを選択後、リモコンの「d」ボタンを押し、「まちナビ」を選択することで見ることができます。



平成27年度・臨時職員(4月採用)を募集

加西市は、平成27年度臨時職員（アルバイト・パート）を募集します。

募集職種	資格免許	賃金単価	勤務時間等	面接日
図書館アルバイト	不要	日額 6,680 円	9:30 ～ 18:15 土日を含む週 5 日	2/19 (木)
事務補助	不要	日額 6,680 円	8:30 ～ 17:15 月～金の週 5 日	2/21 (土)
校務員	不要	日額 6,800 円	7:30 ～ 16:15 月～金の週 5 日	
調理員(学校給食センター)	調理師または栄養士	時間給 880 円	8:30 ～ 15:30 月～金の週 5 日	
調理員(保育所)	調理師または栄養士	時間給 880 円	9:00 ～ 15:30 月～金の週 5 日	随時
健診・相談事業等の保健師	保健師	時間給 1,270 ～ 1,730 円 ※経験年数による	1 日 4 時間程度勤務 週 2,3 日	
健診・相談事業等の看護師	看護師	時間給 1,260 ～ 1,700 円 ※経験年数による	1 日 4 時間程度勤務 週 2,3 日	

※詳しい職務内容などは、市ホームページをご覧ください。
※賃金単価・勤務時間は平成26年度の実績であり、変更する場合があります。

※保育士・幼稚園教諭・学童保育指導員は、広報かさい12月号で募集情報を掲載しています(1/9まで受付)。

年 齢／平成27年4月1日時点で60歳未満の方(全職種) **受付期間**／1月30日(金)まで※当日必着
提出書類／①市販の履歴書(写真貼付。希望職種を記載) ②免状または資格証の写し(免許・資格が必要な職種のみ)
提出方法／①②の書類を持参または郵送(郵送は、封筒表面に履歴書在中と明記)
面 接／日程については、受付終了後別途お知らせします

【申込・問合せ】 ☎675-2395 (住所表記不要) 人事課 ☎428705 FAX ☎1800 jinji@city.kasai.lg.jp

20歳になったら国民年金

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。高齢になったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという仕組みです。

■国民年金のポイント

- ・将来の大きな支え／国が運営するため、安定しています。年金の給付は生涯にわたって保障されます。
- ・老後のためだけではなく／年をとったときの老齢年金、病気や事故で障がいが残ったときの障害年金。加入者が死亡した場合に生計を維持されていた遺族が受け取ることのできる遺族年金もあります。

■保険料の納付が困難な方へ

- ・学生納付特例制度／学生の方で、所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予されます。対象は、学校教育法に規定する大学(大学院)や短期大学、高等学校、高等専門学校などの学生です。
- ・若年者納付猶予制度／学生でない30歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予されます。

【問合せ】 市民課(市民年金係) ☎428722 加古川年金事務所 ☎0794-27-4740

講座・イベント

聴覚障がい者と共に学ぶ楽しい栄養講座

食生活の栄養バランスは大丈夫ですか。栄養のある食材や料理について学びます。

日時：2/22（日）10:00～12:00

場所：市民会館コミュニティーセンター 3 階談話室

講師：食育グループ「そら豆くん」（西脇多可地区栄養士会）

参加費：無料

募集期間：2/14（土）まで

申込先：加西聴覚障害者協会（常峰）

FAX④ 3337

みんなでつなぐ加西のきずな第16回ボランティアのつどい

日時：1/24（土）9:30～14:00

場所：健康福祉会館

内容：市内の小中高生やボランティア活動者による体験発表、講演「蓬莱大介と学ぶ 気象災害から身を守る」（講師／蓬莱大介気象予報士）、朗読・点字・手話などの体験スタンプリー

※カレー、焼きそばなどの炊き出し（有料）もあります。

問合先：社会福祉協議会地域福祉課 ☎④ 8133

健康づくりウォーキング教室

ウォーキングは、生活習慣病の予防に手軽に取り組める運動です。安全で効果的なフォームや基礎知識を身につけましょう。

日時：2/4～3/18の間の毎週水曜日 10:00～11:30（2/11は除く）。全6回。

場所：健康福祉会館

対象：70歳以下の方※同館のトレーニング利用証が必要です。

定員：20人

参加費：1回 150円

募集期間：1/5（月）～30（金）

申込先：健康課 ☎④ 6700

こころとカラダの元気教室

日時・内容

1/21（水）10:00～12:00

・加齢に伴う身体の変化
・高齢者に多い身体のトラブル

1/28（水）13:00～15:00

・バランス力、筋力アップ運動
・身近にできるケア方法

2/4（水）10:00～12:00

・バランス食について
・低栄養を防ごう

2/18（水）10:00～12:00

・口腔機能向上教室
・お口の健康

2/25（水）10:00～12:00

・こころの健康づくり
・認知症やうつを防ごう

場所：健康福祉会館

対象：①～③の全てを満たす方

① 65歳以上 85歳未満の方

② 脳血管疾患・心疾患で治療を受けたことがない方

③ 介護認定を受けていない方

定員：10人

参加費：無料

持ち物：飲み物、運動のできる服装・靴

募集期間：1/5（月）～15（木）

申込先：長寿介護課 ☎④ 8728

スポーツクラブ 21・富合バドミントンクラブ参加者募集

バドミントンは、老若男女を問わずみんなで楽しめる生涯スポーツです。現在の会員は、幼児から60歳代まで、初心者から中級者までが集うクラブです。お気軽に見学にお越しください。

日時：毎週日曜日

小学生以下／14:00～16:00

中学生以上／16:00～22:00

場所：富合小学校 体育館

参加費：1回 300円

※見学は自由にできます。

持ち物：上履き、ラケット、飲み物

問合先：同クラブ（藤原）

☎ 080-1468-0777



消費生活イベント

■加西市くらしと生活を守る会「かさい消費者フェア」

普段の消費生活の中で起こりうる消費者トラブルについて、皆さんと一緒に考え学びましょう。

日時：1/25（日）13:30～15:10

場所：アスティアかさい 3 階多目的ホール

内容：同会の会員による寸劇、「消費者トラブル防止」に関する講話

定員：100人（申込不要）

参加費：無料

■消費者問題（悪質商法や環境問題等）や加西市くらしと生活を守る会の活動内容を展示

期間：1月26日（月）～2月9日（月）

場所：アスティアかさい 3 階ウォールギャラリー

■東播磨消費者団体協議会「ひろば展」の参加者募集

地域における消費者活動の担い手を育成するための「ひろば展」に、参加していただける方を募集します。

日時：2/19（木）9:00～14:30

※大型バスで送迎します（加西市役所正面玄関に8時集合・出発）

場所：高砂市文化会館じょうとんばホール（高砂市高砂町朝日町 1-2-1）

内容：各消費者団体の実践活動発表、「日本食の推進」に基づいた講話

※地域の特産品展示販売もあります。

定員：20人（要事前申込）

参加費：無料

募集期間：2/12（木）まで

※昼食は準備します。

申込先：ふるさと創造課 ☎④ 8706

うれしの学園生涯大学学友会加西支部「ふれあい作品展」

絵画、書道、写真、陶芸、手芸など約150点を展示。会員90人の日頃の学習成果を発表します。

日時：1/23（金）13:00～17:00、24（土）

9:00～17:00、25（日）9:00～16:00

場所：アスティアかさい 3 階交流プラザ

問合先：同会（柳生） ☎④ 0439

善防公民館からのお知らせ

■なつかしの正月遊び

遊びの名人と一緒にスタンプラリーで遊びましょう。賞品もあります。

日時：1/25（日）9:30～11:30

場所：善防公民館

内容：竹馬、駒まわし、羽根つき、凧あげ、百人一首、射的、けん玉、お手玉、ボン菓子、わた菓子

■空調入替工事のため休館

空調入替工事のため、停電を予定し休館します。電話・FAXなども不通となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休館日：2/8（日）、9（月）

※工事予備日 2/15（日）、16（月）

問合せ先：善防公民館 ☎ 2643

里山保全とあびき湿原保全の勉強会

里山保全の方法や考え方、県最大級の面積と希少種の生息数を誇る野生生物保護地区「あびき湿原」の楽しみ方・守り方を学びます。

日時：1/31（土）10:00～

場所：南綱引町公会堂

定員：先着 80 人※参加費無料

主催：綱引湿原保存会

申込先：南部公民館 ☎ 0041

加西市史を読む会

■近代「地方自治の完成と第一回衆議院議員総選挙」

明治 20 年代となり、明治維新から紆余曲折していた地方自治の制度はようやく完成に至りました。帝国議会が開設されて、第一回衆議院議員総選挙も行われました。この時期の地方自治の流れと加西への影響について解説します。

日時：1/17（土）10:30～12:00

場所：アステシアかさい 3 階集会室

講師：図書館郷土資料係職員

定員：先着 60 人

参加費：200 円

※加西市史購入者無料

問合せ先：図書館郷土資料係 ☎ 0106

特別公開千石コレクション「古代中国鏡の至宝」

加西市の千石唯司さんが寄贈・寄託された、古代中国鏡コレクションの一部（13 面）を特別に公開します。平成 28 年度からは、県立フラワーセンターで展示予定です。

期間：1/17（土）～2/8（日）9:30～17:00 ※入場は 16:30 まで

場所：県立考古博物館（播磨町大中 1-1-1）

観覧料：大人 210 円、大学生 150 円、高校生 100 円、中学生以下無料

■座談会「古代中国鏡の魅力を語る」

日時：1/25（日）13:30～15:00

場所：県立考古博物館講堂

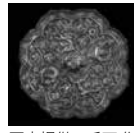
出席者：千石唯司さん ほか

定員：120 人（当日先着受付）

参加費：無料（要観覧券）

問合せ先：県立考古博物館

☎ 079-437-5589



写真提供：千石唯司さん

市民会館からのお知らせ

■世界の家庭料理「ネパール」

ほうれん草とチキンの本格カレーと簡単チャイ、移動かまどで焼き上げる手作りナンを作ります。

日時：2/8（日）10:00～13:00

講師：アチャリヤ ビカシュさん（インド・ネパールダイニングカフェ ムナール）

受講料：1,580 円（材料費込・税込）

持ち物：エプロン、三角巾、飲み物

■がいな製麺所のうどん修行体験（手打ちうどん教室）

日時：3/4（水）10:30～13:30

講師：水谷克也さん（がいな製麺所）

受講料：2,100 円

（材料費込・税込）

持ち物：エプロン、三角巾、飲み物、麺の持ち帰り容器（タッパーなど）

場所・問合せ先：市民会館 ☎ 0160



ロング☆恵方巻き挑戦者募集

日時：2/1（日）10:00～14:30

場所：健康福祉会館

対象：保育園年長～小学 6 年生

※保育園年長は保護者同伴

定員：先着 85 人

参加費：600 円

持ち物：巻き寿司に入れる具 1 品、エプロン、マスク、三角巾、容器（持ち帰り用）

申込先：文化スポーツ課 ☎ 8773

くらし

加西市の資源を生かしたもののづくりや事業を助成

芸術家や作家などのクリエイターが、加西市の資源を生かしたもののづくりや事業にかかる費用を助成します。

対象：①概ね 20 歳から 39 歳までのクリエイターまたはそれに類する活動を行う方 ②クリエイターで構成される 5 人以上のグループ（代表者は成年に限る）

対象事業

ものづくり事業／加西市の資源を生かしたもののづくりやアート制作
資源利活用事業／加西市の資源を生かした事業のうち話題性・独自性があり継続性の見込まれるイベントやコンテスト

助成額

ものづくり事業／年上限 10 万円

資源利活用事業／年上限 15 万円

募集期間：1/30（金）まで

問合せ先：ふるさと創造課 ☎ 8706

第 1 回加西市定例教育委員会

どなたでも傍聴できます。

日時：1/29（木）13:30～

場所：市役所 5 階大会議室

問合せ先：教育総務課 ☎ 8770

農林業センサスにご協力を

2月1日現在で、全国一斉に農林業の国勢調査といわれる「2015年農林業センサス」が実施されます。5年ごとに実施され、今後の農林業の政策に役立てるための大切な調査です。1月下旬から農林業を営んでいる方のお宅に調査員が訪問します。農林業の経営状況などの調査にご協力をお願いします。

問合せ先：農政課 ☎ 8718

ねっぴ〜商品券の使用期限は1月31日まで

平成26年7月5日から販売したプレミアム付商品券（ねっぴ〜商品券）の使用期限は、平成27年1月31日までです。お早めに使用ください。

問合せ先：加西商工会議所 ☎ 0416

献血は身近にできるボランティア

安定した血液確保のため、一人でも多くの方の献血が必要です。皆さまのご協力をお願いします。

※400ml 献血のみ。

日時：2/4（水）10:00～12:00、
13:15～16:00

場所：市役所1階

主催：加西ライオンズクラブ

問合せ先：健康課 ☎ 8723

行政書士による無料相談所

相続・遺言、農地に関する許可、官民境界協定、契約書や内容証明作成等に関する相談を無料で行います。

日時：1/10（土）13:30～16:00

場所：アスティアかさい3階地域交流センター

相談員：兵庫県行政書士会東播支部
役員 ☎ 0795-22-5060

東播都市計画の変更案の縦覧

■東播都市計画「中野地区地区計画」の変更案

内容：区画道路3号の路線変更

■東播都市計画「加西市ごみ焼却場」の変更案

内容：加西市ごみ焼却場の廃止

※平成26年3月末で
ごみ焼却場の操業は
停止していますので、
都市計画決定の廃止
のみです。



期間：1/20（火）～2/3（火）

場所：都市計画課（市役所5階）、
各公民館、地域交流センター

※市ホームページでも確認できます。

意見提出：縦覧期間中に、閲覧場所
にある所定の意見書を提出すること
ができます。

問合せ先：都市計画課 ☎ 8753

わくわく子育て情報

■ファミサポフォローアップ講習会「こどものあそびと育ち」

日時：2/3（火）13:30～15:00

場所：アスティアかさい3階集会室

対象：子育てに関心のある方 定員：20人

託児：先着5人（無料、要予約） 参加費：無料

募集期間：2/1（日）まで

申込先：ファミリーサポートクラブ ☎ 0111

■ねひめキッズからのお知らせ

●お正月遊び「羽子板を作って遊びましょう」

日時：1/15（木）11:00～12:00

●豆まき会

日時：2/3（火）11:00～12:00

●家庭教育講座「我慢する心を育てるには」

日時：2/6（金）11:00～12:00

●3歳さんおいでおいで

日時：毎週月曜日 13:00～13:30

対象：H22.4月～H24.3月生まれの子ども（市内在住）

●すくすくひろば+かんがるーひろば

子どもの身体測定をします。妊婦の方も一緒にお話し
しましょう。

日時：1/20（火）10:30～11:30

場所・問合せ先：ねひめキッズ（西上野町） ☎ 5710

※月～土曜日 10:00～15:00 は自由に遊べます。登録、
利用料は不要。



■北部子育て学習センター移転1周年記念

人形劇やリコーダー演奏を親子で楽しみましょう。

日時：1/26（月）10:00～11:30

場所：オークタウン加西

講師：リコーダーアンサンブルおもちゃ箱、県民局ひろ
ばアドバイザー、人形劇サークルたけのこ

対象：市内在住で育児中の保護者と子ども

参加費：無料 募集期間：1/23（金）まで

申込先：北部子育て学習センター ☎ 0719

■幼稚園であそぼう。参加者募集

ママねひめの人形劇など、親子みんなで遊びましょう。

日時：1/27（火）9:30～11:00 ※雨天決行

場所：別府幼稚園 ☎ 0601

対象：富合小学校区の未就園児親子

費用：参加者1人50円（傷害保険料）

■保育所であそぼう。参加者募集

日時：1/20（火）10:00～11:00

場所：北条西保育所 ☎ 3630

対象：在宅育児中の保護者と子ども

費用：参加者1人50円（傷害保険料）

■自由に遊べるひろば

日時：平日 10:00～15:00 ※登録、利用料は不要

場所：ほくぶキッズ（オークタウン加西） ☎ 0719

ぜんぼうキッズ（善防公民館） ☎ 3404

就職支援セミナー

■コミュニケーションUPセミナー
面接での対処方法から日常まで、さまざまな場面を想定したロールプレイを通して、コミュニケーションのとり方を学びます。

日時：2/23（月）14:00～17:00

場所：アステアかさい3階集会室

定員：先着20人

申込先：加西市ふるさとハローワーク ☎ 7600

募集

高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)パブリックコメント

全ての高齢者が、住み慣れた地域で心身ともに自立し、健康でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを目指して、「加西市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画」を策定します。計画案に対するご意見を募集します。

閲覧場所：長寿介護課

※市ホームページ、健康福祉会館、各公民館、地域交流センターでも閲覧できます。

意見募集期間：1/23（金）まで

意見提出方法：閲覧場所にある「意見用紙」を提出してください。

問合せ先：長寿介護課 ☎ 8788

県立神出学園4月生募集

不登校等を経験した青少年の自立を支援します。

対象者：中学校を卒業した県内在住の23歳未満で、不登校等により心に悩みを抱えながらも、自分の生き方や進路を見つけないという意欲を持ち、体験学習や寮での共同生活ができる方

定員：20人程度

出願期間：1/9（金）～2/10（火）

授業料：無料（諸活動費月40,000円程度必要）

問合せ先：県立神出学園（神戸市西区）☎ 078-965-1122

家族みんなで防ごう！ 高齢者詐欺！

【事例】電話で「金融庁の職員です。燃料などを開発する会社に投資をしませんか。今、6億円の出資を集めているので、一口購入しませんか。株式の上場は確実で、未公開で購入すれば、将来必ずもうかります」と言われ、家族に相談せずに、金融庁のお墨付きを信用し300万円で購入した。

【解説】未公開株を勧誘する詐欺です。金融庁が未公開株の斡旋をすることはありません。また、すぐに契約するように迫る業者は特に気をつけましょう。契約をしてしまうと、簡単に解約できません。

事例では、金融庁からの紹介ということで安心し、家族に相談しないまま、すぐに契約をしてしまいました。契約をすぐに結ばずに、家族・友人などに相談してから決めても遅くはありません。

契約者が65歳以上の場合の相談件数（平成25年度）は、過去最高の93件（前年度比32件増）を記録しました。新たな手口による被害も増えています。家族で協力しあい、被害に遭わないような環境を作っていきましょう。



加西市消費生活相談窓口では、奇数月に「かさい消費生活情報」を区長さんを通じて回覧しています。被害を防ぐ多くの情報を掲載していますので、ご覧ください。

問合せ先：加西市消費生活相談窓口（月火木金 9:00～16:30 ※祝日を除く）

☎ 8739、消費者ホットライン（平日 9:00～17:00、土日祝 10:00～16:00）☎ 0570-064-370

第2回観光まちづくり活動交流会(まち活)参加団体募集

まちづくり活動の内容についての報告会および意見交換会です。今回から観光まちづくり大賞を決定します。団体同士の交流を広げませんか。

日時：3/15（日）14:00～16:30

場所：アステアかさい3階多目的ホール・交流プラザ

対象：市内で活動しているまちづくり活動団体（協議会、NPO など）

募集团体数：12団体

※1団体につき、5分の活動報告およびパネル（110cm×180cm）を3枚お貸しします。パネルは、3/15～21まで交流プラザで展示します。

申込：自己紹介用紙（市ホームページ）をメールまたはFAX

募集期間：2/6（金）まで

申込先：商工観光課 ☎ 8740 FAX ④ 1802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

県立障害者高等技術専門学院 学院生募集

4月からの学院生を募集します。

■身体等に障がいのある求職者等
CAD等製図技術者や簿記、システム等の知識を習得できます。

科目：ものづくり科、ビジネス事務科、ビジュアルデザイン科、情報サービス科

定員：各科8人程度

■知的障がいのある方（通校できる方）
社会適応能力や基礎的な知識・技能を身につけることができます。

科目：総合実務科

定員：5人程度

授業料：無料（教科書等自己負担）

選考方法：学力試験、面接等

募集期間：1/5（月）～2/10（火）

問合せ先：県立障害者高等技術専門学院（神戸市西区）☎ 078-927-3230

加西市歩くまちづくり条例 (案) パブリックコメント

歩いて暮らすことを健康づくりの基本として、「加西市歩くまちづくり条例」を制定します。市民・地域・行政などが協働し、歩きたくて、自然と歩いてしまう、住むだけで健康になれるまちづくりを目指します。条例案に対するご意見を募集します。

閲覧場所:健康課(健康福祉会館内)
※市ホームページ、各公民館、地域交流センターでも閲覧できます。

意見募集期間:1/7(水)～31(土)

意見提出方法:閲覧場所にある「意見用紙」を提出してください。

問合せ先:健康課 ☎ 8723

平成27年度県立山の学校生募集

自然の中での体験活動と寮での共同生活を通して「元気・やる気・自信・笑顔」づくりを支援します。

対象:義務教育を修了した方で、寮での共同生活や体験活動のできる15～20歳の県内在住の男子

定員:20人

出願期間:1/9(金)～30(金)

授業料:無料(教材費等別途必要)

問合せ先:県立山の学校(兵庫県山崎町) ☎ 0790-62-8088

税

事業主のみなさんへ

給与支払者は、平成26年中の給与支払報告書を給与受給者の平成27年1月1日現在の住所地の市区町村へ提出してください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。なお、所得税の源泉徴収義務者である給与支払者には、法令により全ての従業員の個人住民税を給与から特別徴収していただく必要がありますので、給与支払報告書(総括表)に特別徴収の対象となる従業員数を適切に記入してください。給与支払報告書の提出は、eLTAX(エルタックス)を利用してできます。

詳細は、eLTAXホームページ(<http://www.eltax.jp/>)をご覧ください。

提出期限:2/2(月)まで

問合せ先:税務課 ☎ 8712



納期内納付にご協力を

平成26年度市県民税4期、国民健康保険税7期の納期限は2月2日(月)です。

問合せ先:税務課 ☎ 8712

乳幼児健診

■母子健康手帳の交付申請

【印鑑、妊娠届出書(産院でもらった方のみ)】

■妊婦健康診査費の助成申請

【印鑑、市内に住民票があることが確認できる書類(免許証等)を持参。母子健康手帳交付時にも申請可】

対象:妊婦

受付時間:平日 8:30～17:15

申請場所:健康課(健康福祉会館)

■2カ月児(先天性股関節脱臼)健診

日時:1/26(月) 13:00～13:45

対象:平成26年11月生まれの乳児

■4カ月児健診

① **日時:**1/6(火) 13:00～13:45

対象:平成26年8月生まれの乳児

② **日時:**2/3(火) 13:00～13:45

対象:平成26年9月生まれの乳児

■1歳6カ月児健診

日時:1/13(火) 13:00～13:45

対象:平成25年7月生まれの幼児

■2歳児教室

日時:1/28(水) 13:00～13:15、
14:00～14:15

対象:平成25年1月生まれの幼児

■3歳児健診

日時:1/20(火) 13:00～13:45

対象:平成23年11月生まれの幼児

■乳幼児保健相談

日時:1/22(木) 13:00～13:30

対象:希望者

■離乳食講習会初期(予約制)

日時:1/15(木) 13:00～13:30

対象:4～6カ月の乳児の保護者

定員:10人

■①プレママ教室パート1、②プレママ教室パート2(予約制)

① **日時:**1/9(金) 13:00～13:30

② **日時:**2/6(金) 9:00～9:30

対象:妊娠5カ月以降のママ・育児協力者

健診実施場所:健康福祉会館

★母子健康手帳をお持ちください。

上記問合せ先:健康課 ☎ 8723

休日当直医

1月 1日(木) 田尻内科循環器科 ☎ 7931(北条町)

1月 2日(金) 徳岡内科 ☎ 0178(北条町)

1月 3日(土) 西村耳鼻咽喉科 ☎ 6020(北条町)

1月 4日(日) 堀井内科医院 ☎ 0150(網引町)

1月 11日(日) 大杉内科医院 ☎ 0023(別府町)

1月 12日(月) 西村医院 ☎ 0001(中野町)

1月 18日(日) 小野寺医院 ☎ 3737(王子町)

1月 25日(日) 北条田仲病院 ☎ 4950(北条町)

2月 1日(日) 佐竹医院 ☎ 4057(北条町)

2月 8日(日) あさじ医院 ☎ 0225(若井町)

※診察時間は9:00から17:00まで。

※当直医日程は変更になる場合がありますので、必ず医療機関に電話確認してください。加西消防署(☎ 0119)で確認することもできます。

■相談コーナー

相談内容	日時・場所
人権相談（人権問題に係る相談） ☎④ 8727	2/3（火） 13:30～15:30 市民会館
法務局における人権相談所 ☎ 0795 ④ 0201	月～金曜日（休日を除く） 8:30～17:15 神戸地方法務局社支局（木曜日は人権擁護委員が対応）
行政相談（行政に係る諸問題） ☎④ 8739	1/22（木） 13:30～15:30 アスティアかさい3階ワークルーム
市民相談（市民の日常生活上の諸問題） ☎④ 8739	月～金曜日 9:00～16:30 アスティアかさい3階市民相談室
消費生活相談（商品購入に関するトラブル等） ☎④ 8739	月火木金 9:00～16:30 アスティアかさい3階市民相談室
教育相談（いじめ・不登校、子どもの悩み等） ☎④ 3730	月～金曜日 9:00～17:00 総合教育センター ※予約制
夜間電話法律相談（多重債務、解雇等） ☎ 078-341-9600	1/11（日）、25（日） 17:00～21:00 ※つながりにくい場合があります。
心配ごと相談 ☎③ 0303	1/8（木） 13:30～16:00、22（木） 9:00～11:00 健康福祉会館
法律相談 ☎③ 0303	1/22（木） 9:00～11:00 健康福祉会館 ※予約制
身体障害者福祉相談 ☎③ 0303	1/8（木） 13:30～16:00 健康福祉会館
精神障害者福祉相談 ☎④ 8725	1/28（水） 13:00～15:00 市役所6階会議室
こころのケア相談 ☎ 0795-42-5111	1/22（木） 13:15～15:00 加東健康福祉事務所 ※予約制
母子・父子相談 ☎④ 8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所1階地域福祉課
児童虐待・養育相談 ☎④ 8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所1階地域福祉課
DV相談 ☎④ 8736	月～金曜日 9:00～17:00 ※電話でご相談ください。
療育・養育相談（0～18歳までの子をもつ保護者） ☎④ 6704	月～金曜日 9:00～17:00 健康福祉会館 児童療育室
産後ケアダイヤル（出産後概ね1年以内の母親） ☎④ 0727	平日 9:30～16:00 ※年末年始を除く
高齢者に関する相談（介護・医療・保健等） ☎④ 7522	月～金曜日 8:30～17:15 健康福祉会館
スマイル健康相談（食生活などの健康等） ☎④ 6700	1/28（水）、2/4（水） 受付 13:00～14:00 健康福祉会館 ※予約制
ニコニコ健康相談（健診結果の見方等） ☎④ 8723	1/21（水） 受付 13:00～14:00 健康福祉会館 ※予約制
エイズ・肝炎ウィルス検査・相談 ☎ 0795-42-9436	1/15（木）、29（木）、2/5（木） 13:30～14:20 加東健康福祉事務所 ※予約制、匿名、原則無料
ボランティア相談 ☎③ 8133	1/8（木）、2/5（木） 13:30～15:30 健康福祉会館
税理士による無料税務相談 ☎③ 1217	1/15（木） 13:00～15:30 市役所5階会議室

おくやみ

個人情報の取り扱いに配慮し、市ホームページに掲載する
広報かさいPDFの「おくやみ」欄の内容は割愛させていただきます。
ご了承ください。

敬称略。11月17日～12月15日届出・掲載承諾分

※市外で死亡届を提出された方で「おくやみ」に掲載を希望される方は、ふるさと創造部秘書課（☎④8701）まで。

国の重要無形民俗文化財 有明山東光寺の「田遊び・鬼会」



たいまつを振りかざして災厄を払います（鬼会）

「鬼会」は、たいまつを手に木槌を腰にさした赤鬼と鉾尾を手にした青鬼が境内の東西からそれぞれ6回お堂を縦横無尽に暴れ回り、悪霊や災難を追い払います。

鬼が退場し、本堂結界に飾ってある「鬼の花」を取り持ち帰れば、けがれを払い厄除けになるとか、田の水口に挿すと、稲に虫がつかないとも信じられています。

■日時／1月8日（木）19:00～21:00

■場所／有明山東光寺（上万願寺町）



農作業のしぐさを奉納します（田遊び）

東光寺追儺式及び田遊び保存会が守る室町時代から続く伝統行事「田遊び・鬼会（たあそび・おにえ）」が1月8日、上万願寺町の東光寺で行われます。東光寺は天台宗の寺院で、651年法道仙人の創建と伝えられる古刹です。本尊には行基菩薩の作と伝えられる薬師如来が安置されています。

「田遊び」は、黒い面と烏帽子姿の福太郎・福次郎が、種まきから収穫までを演じて五穀豊穡を祈願します。県内で行われているのは東光寺のみで、国の重要無形民俗文化財となっています。

【問合せ】 商工観光課（観光振興係） ☎428740 FAX431802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

「ふるさと加西のまつり写真」を募集

加西市観光まちづくり協会では、平成26年に「ふるさと加西の風景写真」を春夏秋冬の四期に分けて募集してきました。平成27年は「ふるさと加西のまつり」と題して、フォトコンテストを行います。

冬と春（1～5月）、夏と秋（6～11月）の2期に分けて写真を募集します。その後、上位作品を決定し、平成28年カレンダーを制作する予定です。

募集作品／1～5月に撮影したふるさと加西のまつり（イベント含む）の写真

募集期間／1月5日（月）～6月1日（月）

申込方法／応募用紙（市ホームページ）を現像した作品の裏側に添付し、データとともに郵送または持参してください。



平成27年ふるさと加西フォトカレンダー一表紙

■ふるさと加西（秋）フォトコンテストの入賞者

平成26年9月から11月までのふるさと加西の景色を撮った写真展を、アステシアかさいで行いました。来場者の投票の結果、応募総数52点の中から、入賞者が決定しました。

最優秀賞／宮本博文さん（北条町古坂） 優秀賞／辻昇三さん（両月町）、伊藤清明さん（野上町） 佳作／山下和恵さん（北条町北条）、松本正光さん（北条町北条）



宮本さんの作品「協奏曲 vo.1」

■平成27年ふるさと加西フォトカレンダー販売中

平成26年に行った「ふるさと加西の風景写真」のフォトコンテストの上位作品を、カレンダーとして制作しました。

場所／観光案内所（北条町駅内）、観光まちづくり協会（商工観光課内）ほか

金額／500円（税込） 部数／400部

【申込・問合せ先】 観光まちづくり協会（商工観光課内） ☎428740 FAX431802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

KASAI データバンク 人口／45,899（－57）|男／22,302（－28）|女／23,597（－29）|世帯数／17,207（－5）
H26.11.30 現在（前月比） 11月の出生数／15人 死亡数／47人 ■1月14、28日は市民課窓口を延長（17:15～19:00）

■加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

■加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市

〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110（代）

編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291